

気管支サーモプラスティを受けられる患者様へ

注1 病名などは現時点で考えられるものであり、検査等を進めていくに従って変わり得るものです。

注2 入院期間は変更になることもあります。

患者氏名 _____ 様

経過	1日目	2日目	3日目	4日目
日時	入院日 検査前日(/)	検査当日(/)検査前 検査当日(/)検査後	検査後1日 検査翌日(/)	退院 検査翌々日(/)
目標	不安なく検査を受ける準備ができる。	不安なく検査が受けられる。 重篤な合併症を起こさない 苦痛が緩和される。	合併症がなく過ごすことが出来る。	合併症がなく退院できる。
検査	採血、胸部レントゲンの検査を行います。	吸入後に肺機能検査を行います。 検査入室予定時間 (:)	指示により胸部レントゲンの検査を行う場合もあります。	胸部レントゲン、吸入後に肺機能検査を行います。
治療	指示によっては、中止していただくお薬があります。	ステロイドが内服出来ているか確認をさせていただきます。		処方された抗生物質は、処方日数分確実に内服するようにしてください。
説明・観察	外来で処方されているステロイドが内服出来ているか確認をさせていただきます。	検査室にて緊張を和らげるために注射をします。	指示により夕方から抗生物質の内服が開始される場合があります。	中止薬がある場合、医師の指示のもと再開する場合があります。
	看護師が、これまでにかかった病気、飲んでる薬などについて伺います。検査室へ持参するティッシュ・タオル1枚を確認させていただきます。氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます。 	主治医より検査の説明があります。その後検査同意書を主治医よりお渡ししますので、ご記入・サインの上、看護師にお渡しください。外来で説明が終了している場合は、持参された同意書を看護師にお渡しください。 	時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズ、義歯は、予めずしておいてください。検査当日の朝は下記の内服薬を服用してください。 検査室へはティッシュまたはタオルを持って行ってください。	看護師が、血痰、発熱、呼吸困難感などの有無を確認します。
処置	夕にピークフロー値の確認を行います。	朝にピークフロー値の確認を行います。検査前には、検温を行います。吸入を行います。	帰室後、2時間後、夜勤帯で適宜血圧などの測定をさせていただきます。夕のピークフロー測定は不要です。	検温を行います。朝のピークフロー測定は不要ですが、夕は測定して下さい。
入浴	 シャワー	 入浴不可	 シャワー	 シャワー
活動	 歩行可能	車椅子または歩いて検査室に行きます。	検査室からは車椅子で帰ります。検査後2時間はベッド上で安静です。トイレへ行きたい場合はナースコールで看護師を呼んでください。  ベッド上で安静	 歩行可能
食事	検査前日は、食事の制限はありません。  普通食	検査当日は朝食まで食事はできません。10時以降は飲食・飲水禁止です。	検査より帰室2時間後、看護師での飲水テスト後、問題がなければ飲食が可能となります。	 普通食

